

No.33 第 2151 回 2014.3.11

ロータリーを实践し
みんなに豊かな人生を

Engage Rotary, Change Lives

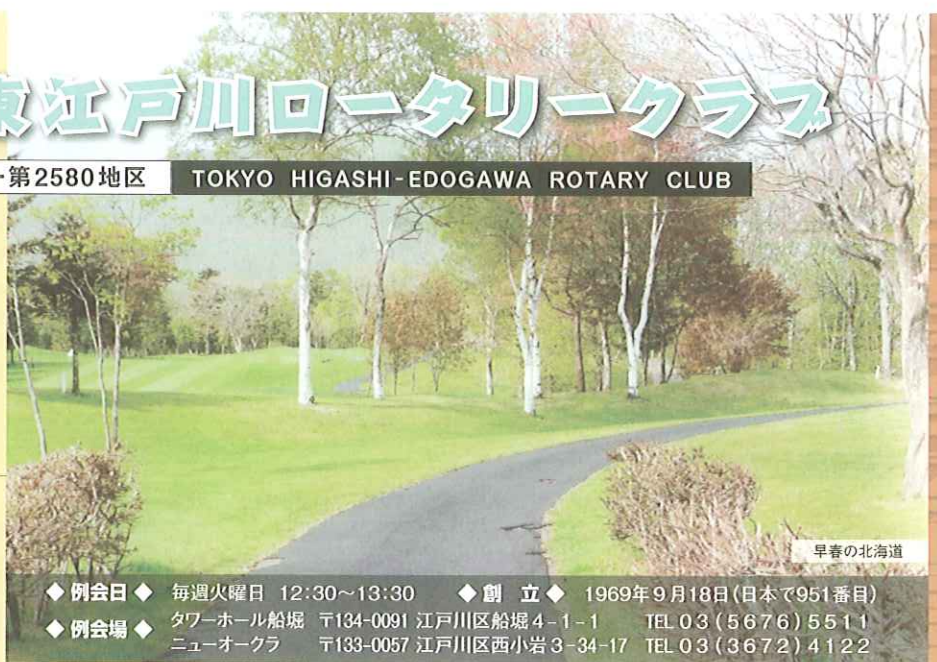
RI会長 ロン D. パートン



利他の精神で和やかに

Be Friendly With Altruistic Heart

クラブ会長 須賀 精二



◆例会日◆ 毎週火曜日 12:30~13:30 ◆創立◆ 1969年9月18日(日本で951番目)
◆例会場◆ タワーホール船堀 〒134-0091 江戸川区船堀4-1-1 TEL 03(5676)5511
ニューオークラ 〒133-0057 江戸川区西小岩3-34-17 TEL 03(3672)4122

本日の卓話

(紹介者 プログラム委員会)

「日本の政治と経済について」

メンバー・前衆議院議員

中津川 博 郷 君

次回の卓話

(紹介者 仲川君)

「私の鶴岡物語」

鶴岡市 東京事務所 所長

林 悌一 氏

《 3月4日例会報告 》

点 鐘

国歌斉唱「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」

来賓紹介

◎ゲスト 5名

田母神俊雄氏 (ゲストスピーカー)

継岩崇史氏 (ゲストスピーカー付)

笠原利雄氏 (城戸会員ゲスト)

福田圭介氏 (愛国学園 I A C 顧問教師)

Raul da Rocha FRANCO 君 (青少年交換留学生)

◎ビジター 2名

佐藤大輔氏 (東京臨海)

須藤仁氏 (東京麹町)

以上 7名



出席報告

会員数	出席	出席率	前々回訂正率
36名	28名	84.85%	100%

会長報告

——— 識字率向上月間 (3月) ———

○青少年交換留学生・ハウル君に3月分おこづかいお渡し。



○地区大会表彰 2012-13 年度出席優秀クラブ第4位のバナーを頂戴いたしました。

幹事報告

○ガバナー月信(3月号)、ロータリーの友(3月号)配布。

○本日PM6:30~葛西「開花亭」にて、第8回家庭集会開催(ホスト:中村君)。

○3月7日(金)AM9:30日本橋「滝の広場」集合、環境保全委員会主催「神田川クルージング」開催。

——— 例会臨時変更のお知らせ ———

3月13日(木)

・東京池袋RC → 3/11(火)東京北RCとの合同例会

3月14日(金)

会長 ◆ 須賀 精二
副会長 ◆ 小野 勇二
幹事 ◆ 嶋村 文男

会報・雑誌委員会 ◆ 城戸 国雄・石橋 正男・岡村 利之
事務局 ◆ 〒133-0056 江戸川区南小岩6-31-8 福島ビル2F AのB室
TEL 03(5612)1767 FAX 03(5612)1774
http://e-edogawa-rc.com

- ・東京城北RC → 4クラブ合同夜間例会
 - ・東京板橋セントラルRC → 夜間例会
- 3月17日(月)
- ・東京城東RC → 移動例会(創立48周年記念例会)
 - ・東京上野RC → 夜間移動例会(3/19(水)コンサート)

委員会報告

<社会奉仕委員会>

- ・希望の風奨学金プロジェクト、東北すくすくプロジェクト寄付金のお願い

<環境保全委員会>

- ・3/7(金)神田川クルーズの件

《卓話》

3月4日の卓話は、元自衛隊航空幕僚長(空将)・田母神俊雄氏でした。



ニコニコBOX

本日入金…¥ 50,000
 今期累計…¥ 805,587
 基金合計…¥ 7,562,150

ニコニコ情報

① 本日の卓話は

元自衛隊航空幕僚長(空将) 田母神俊雄様
 ご指導よろしくお願ひします。

小佐田君、村山君、阿部君、須賀君、森本君、猪野君、田村君、仲川君…①

三浦君…3月3日の愛国高等学校の卒業式に会長幹事のご出席をいただきありがとうございました。

嶋村君…東京麹町RCの須藤さんようこそ!

田中君…先日は御祝ありがとうございました。

多田君…今日から復帰しました。よろしくお願ひします。

計12名

第9回定例理事役員会議事録

日時:平成26年3月4日(火) AM11:15~

場所:タワーホール船堀2階「藤の間」

出席者:阿部、石橋、猪野、岡村、荻原、小野嶋村、須賀、鈴木(義)、田中、仲川、中村、平田、茂手木

(50音順・敬称略)14名

議題

1、東北すくすくプロジェクトの寄付について
 (猪野社会奉仕委員長)

1人1口2,000円の寄付 了承
 報告事項

1、親睦家族旅行について(仲川親睦活動委員長)

2、国際大会について(中村国際奉仕委員長)

3、ローターアクト活動報告のクラブHPへの掲載について(小野クラブ奉仕委員長)

インターアクト地区合同活動 並びに地区表彰授与式報告

実施日:平成26年2月16日(日)

金曜日の今年二度目の大雪は、前回より重い雪でした。残雪の中、アクター60余名、顧問教師6名、ロータリアン8名が、日大一中高多目的ホールに午前9時半に集合しました。



予定していた両国界隈の散策は歩行困難な為中止とし、午後一で放映される予定だった「連合艦隊」を皆で観賞致しました。難航している沖縄の基地移転問題、家族の絆の大切さ等この映画を通じて、アクターの心の扉を開かせる事が出来るか、一抹の不安を抱えながらも、上映に踏み切りました。

東宝特撮陣渾身の超大作でデビューを遂げた中井貴一さんが、姉や妹を守る為に特攻隊を志願し、戦艦大和と運命を共にする父の最期を、戦場に向う途中上空から確認し、沈んでゆく大和に向って、「お父さんより少しだけ長く生きられた事が唯一の親孝行です…」名曲「群青」をバックに心で囁くシーンを23年ぶりに観て涙がとまりませんでした。

第6回ロータリー情報委員会勉強会報告

2月25日例会後、タワーホール船堀2階「松の間」にて、第6回ロータリー情報委員会勉強会が「職業奉仕」について、鈴木富士雄地区職業奉仕委員中心に9名が参加して開かれた。

出席者：阿部、岡村、唐澤、嶋村、須賀、

鈴木(富) 鈴木(義)、茂手木、城戸

(50音順・敬称略)

インドポリオワクチン投与に参加して

嶋村文男

2月21日(金)から24日(月)まで、2012年4月以来2回目となるインドNID(全国ポリオワクチン投与日)に参加しました。

今回は2泊4日という“弾丸ツアー”でしたが、ローターアクター2名をアテンドして参加するのが大きなミッションの一つでした。

今回のNIDに集まったのは、2830地区(青森県)を中心に、私たち2580地区も私たち3名を含めて10名が参加し、北は北海道、南は徳島県のロータリアンとその家族、そしてインド在住のローテックスと国際フェロー留学生が参加し、総勢40名を超えるメンバーとなりました。

21日の夕方デリーに到着しましたが、相変わらずの大渋滞でホテルまで1時間以上かかり、ホテルに到着した頃には、あたりは真っ暗で美しいお月様がやさしく私たちを迎えてくれました。

22日はラリーです。朝7時30分にホテルをバスで出発し、1時間かけてラリーの会場であるカジャバードに到着し、カジャバードノースRCの主催した式典に参加しました。



そこには私たちと同様にイングランドからNIDに参加するロータリアンのグループも集まり、子供たちが歌と民族舞踊などで私たちを歓迎してくれました。

ラリーとは翌23日のNIDワクチン投与宣伝のためのパレードで、今回は地元の私立の小中高一貫校の生徒さんたちと一緒に街中を一時間半歩き回りました。NIDの対象となる5歳以下の子供を見つ

映画が終わり、私は壇上で開口一番「日本人に生まれてきて本当に良かった。なぜならば世界一勇気があって、世界一優しい民族だからです。」と述べ、この余韻が冷めやらぬ中、浅田真央さんが見事にオリンピックで実証して下さり、世界中を感動の渦に巻きこんでくれました。

常日頃、真の親孝行は肩をたたいてあげる事ではなく、会話をし、時間を一緒に共有する事だよと説いてまいりましたが、後日頂いた感想文にはまず読んで良かった、そして親孝行に関する事や、決して御国の為ではなく、愛する人を守る為に散っていった同じ位の年頃の方々の姿に衝撃をうけておりました。

昼食は日大一高OBの名店、森下「煉瓦邸」の洋食弁当に舌鼓を皆でうち、いよいよ表彰授与式です。感謝と敬意を表し、読み上げられた表彰状を皆最高の笑顔で受け取ってくれました。正に「笑顔こそ奉仕の原点」が心に宿った証でした。



春が来ると、それが新しい夢舞台上で素晴らしい活躍をする事でしょう。いつの日か、インターアクトクラブで学んだ事を思い出す機会があったら幸いです。まだまだ雪が沢山残る両国で、お陽様がまるで祝福するかの如く、燦々と輝いておりました。今日のアクター達のように…。

(記：岡村利之)

* 3月 お祝いコーナー *

メンバー誕生日祝	結婚記念日祝
浅井君(21日)	鹿倉君(15日)
塚田君(28日)	中田君(25日)
	三浦君(26日)
奥様誕生日祝	浅井君(28日)
城戸令夫人(14日)	出席100%祝
一榎令夫人(16日)	11年…猪野君
中村令夫人(22日)	3年…城戸君
	3年…仲川君

けると“明日のN I Dには必ず来てほしい”と念じていました。

夕方からは「インド国内ポリオプラス委員会の事務局長ロケシュ・グプタ氏」の“インドポリオ撲滅の歩みと今後の取り組み”についての講演を聴きました。インドでは2011年1月13日の、3歳のラクシャーさんという少女のポリオ発症を最後に3年間ポリオフリーとして、今年の2月にインドでのポリオ根絶がWHOから発表されました。1988年WHOがポリオ根絶計画を発表する際、ポリオ常在国の中でポリオフリーが一番困難であると考えられていたインドでポリオ根絶が達成できたことは、残りのポリオ常在3か国(パキスタン・アフガニスタン・ナイジェリア)でのポリオ根絶を目指す上でも人類の勝利であるといえ、新たな奉仕活動のスタートとして、この成果を後世に正確に伝えることが大切であると強調されました。

そして本番のN I Dの日、2月23日(日)はロータリー創立記念日になりましたが、私たちは朝7時30分に大型バスで出発し、約50分をかけて目的地のデリー市のマディプル村に到着しN I Dに臨みました。

集合場所は国立病院の分院(産婦人科)の様な施設で、そこで保健師さんから冷凍管理されているポリオワクチンを見せてもらい、ワクチン投与の説明を受けました。そこからチームに分かれ、地元のロータリアンと保健師さんたちと各々のブースに向いました。車で移動するチームもありましたが、僕たちは喧騒の街中を15分程歩き目的のブースに着きました。そこは住宅密集地の中の広場の脇にある広さ6m×4m位のコンクリート製の建物でした。メンバーはロータリーアクターの山本さんと世良さんと医師で青森モーニングRCの土橋さんとインドのロータリアンとインドのロータリーアクターそして保健師さん2名と私の9名でした。

そこにすでに子供たちがたくさん集まっていますが、ワクチン投与の対象となる5歳以下の子供が少なく心配しましたが、程なく親や兄弟に抱かれたり、おばあちゃんに手を引かれた子供たちが集まり、狭く薄暗いブースは大混乱となりました。僕は落ち着くまで入口で“Please stay here”などをつたない英語で“交通整理”を行い、余裕が出来てから10人位の子供にワクチン投与を行いました。その後街中をN I Dのフラッグを持ち“ポリオピライエ”(ポリオワクチン投与を!)と大きな声を出して歩き回りました。時には家の中へ入り、子供の左の小指を確認(ポリオ投与の印として紫色の色素を小指に塗ります)して、子供の手を引きブースまで連れて行く事もありました。

僕たちのブースでは1時間40分程で220名の子

どもにワクチン投与をすることが出来ました。2人のロータリーアクターは楽しい奉仕活動の実践に大きな感動を得られたと大満足でした。



僕は2回目のインドN I Dの参加なので、旧知のロータリアンも多く落ち着いて行動が出来ました。そして今回は2人のロータリーアクターに大なる奉仕活動を体感してもらおうという大きな目標が達成出来ました。今後は彼らと共に様々な形でアドボカシー活動(地域社会への働きかけ)にアイデアを出して挑戦していきたいと考えています。

全世界からポリオ撲滅されるまでこの活動は終わりません。日本ではポリオワクチンは予防接種(不活化ワクチン接種)という形で行なわれています。インドでも上流階級の人たちは日本と同じように予防接種を受けています。しかし貧困地域ではN I Dという形でワクチン投与が行なわれています。インドと同じように2011年以来ポリオの発症が報告されていないコートジボワールなどでも、ポリオウィルスの再流入を防ぐためのN I Dが行なわれています。(インドでも今後もN I Dが継続的に行なわれます)

今、世界では残り1%のポリオ発症をなくするのが最も難しいと言われていています。ポリオ根絶までの道のりは、残された国々の事情もあり困難を極めるでしょう。“END POLIO NOW”ポリオのない世界まで“あと少し”今後も引き続きの援助と協力が必要となっているのは間違いありません。

新しい仲間と大きな連帯感を得られたインドポリオワクチン投与でした。感謝